

## デジタル南砺研究会 概要

## 1. 趣旨（目的）

南砺市市民協働側まちづくりデジタルコミュニケーション研究会（略称「デジタル南砺研究会」）は、ICT やデータ活用などの観点からこれまでに検討が難しかったリアルタイムによる地域行政や地域情報の可視化やデータ分析を行うことで、小規模自治体における市民協働によるまちづくりを推進すること、データや根拠に基づくまちづくりの政策立案にどのように貢献できるかを研究することを目的に令和元年に設立いたします。

これまでも南砺市市長政策部行革・施設管理課と東京大学生産技術研究所関本研究室では、公共施設の利用状況やコスト管理を WEB で入力・管理する「公共施設マネジメントシステム」の共同研究を行っておりますが、本研究会では公共施設だけでなく、防災・農業・観光・地域経済・地域振興などの様々地域活動にデジタル技術がどのように活用できるのか、行政・教育機関・市内企業および団体からのご意見をいただきたいと考え、新しい時代のまちづくりに寄与することを目指しています。

## 2. 委員会の運営

本委員会は、下記 4. の団体が主催者となり南砺市を研究対象に行う研究内容に関するご報告および意見交換を行う委員会形式の会議を年 4 回実施する予定です。

会議時間は約 2 時間程度を想定しております。会議の進行については、会議の前半は研究内容のご報告、後半は委員の方々を交えたディスカッションを予定しております。委員会の出席者数は、20～30 名程度を想定しております。（第 1 回目の会議内容については、資料 1 議事次第をご確認ください。）

## 3. 出席いただく委員（第 1 回目は 22 名出席予定）

- ・南砺市長および南砺市役所職員
- ・教育・学術機関の教員・職員（高校、大学、研究所）
- ・南砺市市民団体および南砺市市内民間企業
- ・※一部オンライン中継による東京等からの出席者もございます。

## 4. 団体概要（主催構成団体）

- a. 国立大学法人東京大学生産技術研究所関本研究室

関本研究室は、都市の情報を扱う研究室で2013年4月に生産技術研究所人間・社会系部門に設立した研究室。ICT×土木・空間情報を研究対象としており、社会の基盤になるような人を中心とした都市の情報技術を研究しています。

b.株式会社まとめる専門家

2018年6月に設立。産学官連携のコーディネーターや企業の新規事業の企画・調査や人材開発・育成のプログラク開発やセミナー・講座などを行っています。

c.一般社団法人社会基盤情報流通推進機構（AIGID）

2014年4月に設立。産官学の関係機関が連携して、社会インフラに関わる情報の収集・配信・利活用等の流通環境の整備を目的としています。サステイナブルな社会基盤情報の流通環境整備を更に推し進める役割を担っています。

【お問い合わせ】

1.研究に対するお問い合わせ

東京大学生産技術研究所 人間・社会系部門 准教授 関本 義秀  
(工学系研究科社会基盤学専攻 & 空間情報科学研究センター 兼務)  
〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1 生産技術研究所 Ce507  
TEL : 03-5452-6406 MAIL : [sekimoto@iis.u-tokyo.ac.jp](mailto:sekimoto@iis.u-tokyo.ac.jp)

2.研究会に関するお問い合わせ

株式会社まとめる専門家 代表取締役 松本 八治  
〒939-1865 富山県南砺市城端 4316-1 南砺市起業家支援センター BI7 室  
TEL : 0763-55-6994 MAIL : [info@matosen.com](mailto:info@matosen.com)

以 上